

2022年9月15日

高知教職員組合機関紙

No. 541



教え子を  
再び戦場  
に送らない

# 日教組高知

発行所  
高知市本町4丁目1-32  
こうち勤労センター5F  
高知教職員組合(日教組高知)  
電話: 088(875)1642  
FAX: 088(875)0194  
http://jtukochi.sakura.ne.jp/  
e-mail:jtukochi@lime.ocn.ne.jp  
定価 10円(組合員の購読料は組合費に含む)

## 人権教育を基盤とした教育をすすめよう 2022 教研開催！



コロナ感染症の爆発的な拡大の影響を受けて多くの研修が中止となるなか、「組合員の研修の場を何としても確保する！」という思いから教研を開催しました。従来の感染症対策はもちろん、座席指定や対面・Web 併用開催といった新たなチャレンジも取り入れての開催でした。当日は、四国4県から、現職の組合員をはじめ、未組の方やOB・OG、一般の方を含めて40名を超える参加がありました。ご協力いただきましたみなさん、ありがとうございました。

3年ぶりとなる全体講演では、講師の久保 敬さんから「人権教育は、未来への希望の灯(あかり)～子どもと共に学び、子どもと共に泣いて笑おう!～」をテーマにご講演いただきました。「教育とは?」「学びとは?」「わたしたちの仕事とは?」。人権教育を基盤とした子どもたちとのかかわりや自分自身の生き方を問い直すことの大切さを教えていただきました。

久保さんの著書「フツアの校長、市長に直訴! ガッツせんべいの人権教育論(税込1650円)」を購入されたい方は、書記局までご連絡ください。数に限りがありますので、お早めに。

### 日教組高知は、高知で頑張るあなたを応援しています!!

加入・申し込み等は TEL: 088-875-1642 まで。県外出身の方、臨時講師の方、大歓迎!!

SNSでは活動の様子や最新情報を配信中。  
学習会等の参加申し込みもできます。

登録をお願いします! HPも随時更新中!



日教組高知 HP



公式 LINE



jtukochi



@jtukochi



# 分科会での学び

## 学び場



日教組高知の OG である吉本恭子さんを講師に迎え「子どもの『できる!』をふやす支援～『ほんの少し変えるだけでうまくいく』の活用～」と題してご講演いただきました。

問題行動に焦点を当てるのではなく、適切な行動を増やしていくという視点で子どもを指導することや、子どもの行動を価値づけた「認める指導」をしていくことで、学級がよい方向に向かっていくこと等を教えていただきました。

## 事務職員部

「社会のしくみと公務員の制度はつながっている。学校現場も無関係ではない。」講師の和田賢一さんから最新の情勢とそれに伴う事務職、教育予算、公務員関係をめぐる動きについてご講演いただきました。国や教育委員会からの通知を受け取るだけでなく、現場の課題解決のために向けて改善する等実践を積み上げていく必要性について学ぶことができました。

また、組合の活動についても知る事ができた、よい機会となりました。



## 養護教員部



講師の粟飯原良造さんから「子どもの言動を翻訳する」と題してご講演いただきました。「子どもは安全な場所と時間で安心できる人に対して本音を話す」「子どもは自分の気持ちを素直に表現することが苦手である」といった子どもに対する基礎知識や、子どもの思いをつかむ話の聞き方・かわり方といったテクニック等について学ぶことができました。

参加者の感想には「担任をされている先生方にも知っておいてほしい内容だった。」というものがありました。

## 人権・同和教育、特別支援教育部

「性の多様性について考える授業」(高知市立一宮中学校 宮田伯子さん)、  
「どうすれば差別のない社会になるだろうか～小学校 6 年生社会化における部落問題学習を通して～」  
(日教組香川教職員組合 嶋村太伸さん) の 2 本の実践報告がなされました。

どちらの報告も、人権問題について知識を与える学習ではなく、被差別の側にある人たちとの出会いをとおして、自己の生き方と重ねていく授業実践でした。「人権課題を扱った学習をすることはあくまで手段であり目的ではない。人権教育の目的をしっかりとって取り組むことが大切である。」との認識を共有することができました。



教研の全体講演、各分科会の資料が欲しいという方は、書記局までご連絡ください。

「みんなでやろう! いっしょにやろう!」が日教組高知のあいことば。職場の若年次の先生方や養護教諭、人権教育主任、事務職の方にもお渡しいただき、現場実践に活かしていただけると嬉しいです。

その他の資料等についてもお気軽にご相談ください。



# みんなでやろう！いっしょにやろう！

## とりくみ&日程



【日教組高知】 ※ 日程の追加・変更等については、HP をご確認ください。

〇9/17 (土) 14:00~16:30 レッツ・スキルアップ講座【タブレット活用編②】〈第六小学校〉

〇10/1 (土) 10:00~12:00 「日教組高知 第3回執行委員会」 &  
「市教組 第3回執行委員・運協委員合同会議」 〈高知会館〉

〇10/29 (土) 13:00~16:30 「四国ブロック 母と女性教職員の会」 〈高知会館〉

〇2023/3/4 (土) 10:00~12:00 「高知市教組 第77回定期大会」 〈高知会館予定〉

〇2023/3/4 (土) 13:30~16:30 「日教組高知 第103回定期大会」 〈高知会館予定〉



※ 「レッツ・スキルアップ講座」、青年部・女性部・養護教員部・事務職員部等の学習会等については、日程・内容等が決定次第、その都度、機関紙やHPでお知らせします。



## ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関する請願署名

公教育において私学に通う人数割合は、高校で33.6%、短大で94.8%、大学では74.0%など、重要な役割を担っています。また、全体の66.5%が私立である幼稚園、高校新卒者の17.3%にあたる学生が学ぶ専修学校専門課程(専門学校)での教育の充実も大変重要です。こうした私学の振興を推しすすめるうえで、私学助成の拡充は不可欠です。

日教組は、日私教と連携してすべての私学に署名運動への参加をうながし、組織的関係の確立と組織拡大の契機として私学助成拡充の署名運動を中央・地方で提起します。

私学助成の増額をめざして100万筆を目標に署名運動を展開し、集約した署名を国会請願署名として提出します。なお、昨年度は2021年11月22日に教職員・保護者代表などが国会へ37万7千余筆の請願書提出、および文科省や各政党へ要請行動を行いました。衆・参議院への請願提出の紹介議員になった国会議員は、39人にもおよびました。

つきましては、私学助成運動と「教育産別結集」としての私学の組織拡大の趣旨をふまえ、請願署名にとりくむようお願いいたします。

※ 封筒に署名用紙を入れて送付しています。各職場・分会において、声かけをお願いいたします。

## 2022年度 青年部職場実態調査のお願い

日教組は、職場からの運動を活性化させるため、多くの青年組合員が自らの職場実態を振り返り、職場の仲間と課題を議論する資料や交渉の材料とするため「2022年度青年部職場実態調査」を実施します。わずか10問の簡単なアンケートです。ご協力をよろしくお願いいたします。

右のQRコードからアクセスしてください。



〆切：11月7日(月)



## 公務労協が全人連に要請

8月8日、公務労協地方公務員部会は、人事院による勧告・報告をもとに各県人事委員会が勧告作業に取りかかることを受け、全国人事委員会連合会に対して「2022年給与勧告等に関する要請」を行いました。

要請では、働き方改革、定年引上げなど大きな課題が山積するなか、各自治体職場においては、新型コロナウイルス感染症への対応をはじめ、公務・公共サービスに従事する労働者として精力的に職務を遂行していること、引き続きコロナ禍において、職員が国民・住民の期待に応え、より質の高い公務・公共サービスを確実に提供していくためには、職員の雇用の安定と賃金・労働条件の改善・確保が不可欠であることを指摘しました。

そのうえで、地方公務員が置かれている現状を十分ふまえ、各要請事項の実現に最大限の努力を払うよう要請を行い、18日、以下のように回答を受けました。

### 【全国人事委員会連合会 青山 侑会長～回答】

本年の官民較差は、民間における賃金の引上げを図る動きを反映して、民間給与が公務員給与を、額にして921円、率にして0.23%上回っており、この較差を埋めるため、初任給及び若年層について俸給月額を引き上げることとされております。

特別給につきましても、民間が公務を上回ったことから、支給月数を0.10月分引き上げることとし、引上げ分は勤勉手当に配分することとされております。

このほか、公務員人事管理に関する報告では、人材の確保、人材の育成と能力・実績に基づく人事管理の推進、勤務環境の整備などについてなどについて意見が述べられております。

国家公務員と地方公務員の立場の違いはありつつも、人事院の勧告は、各人事委員会が勧告作業を行う上で参考となるものであることから、その内容については、十分に吟味する必要があると考えております。

今後、各人事委員会は、皆様からの要請の趣旨も考慮しながら、それぞれの実情等を勘案し、主体性をもって対処していくことになるものと考えております。

改めて申すまでもありませんが、各人事委員会においては本年も、中立かつ公正な人事行政の専門機関として、その使命を果たしていくものと考えております。

全人連といたしましても、各人事委員会の主体的な取組を支援するとともに、人事院、各人事委員会との意見交換に十分努めていきたいと考えております。



## 超勤・多忙化、解消されてる？

### 学校現場の働き方改革に関するアンケートにご協力ください！

給特法が改正され、上限規制が導入されて3年目にも関わらず、時間外在校時間を45時間の上限に収めるための記録の改ざんや過少申告などの実態が明らかとなっています。そのうえ、業務削減が進まないなか、文科省は「新たな研修制度」についても検討をすすめています。

実感できる学校の働き方改革には、業務削減・定数改善による長時間労働の是正をすすめ、だれもが安心して働き続けられる勤務時環境整備が極めて重要です。また、事務職員・学校栄養職員等の超勤・休日出勤に対する36協定の締結・遵守についても、引き続きとりくむ必要があります。

そこで、今年もアンケート実施します。アンケート結果は「みなさんの声」として社会に発信するとともに、文科省や教育委員会との交渉・協議に活用し「実感できる働き方改革」へとつなげていきます。

学校名や個人名が特定されることはありませんし、15分程度で終わる内容となっていますので、組合員の方はもちろん、未加入者にも積極的に協力を依頼してください。

〆切：9月30日（金）

右のQRコードから  
アクセスしてね♪



# 改正育児休業制度がスタート 男女ともに育児促進・仕事両立支援を整備

高知県知事部局と教育委員会は「職員の育児休業及び男性職員の育児参加休暇」「臨時的任用教職員及び会計年度任用職員の育児休業、男性職員の育児参加休暇」について、関係規則・要綱を改正し、施行期日を 10 月 1 日としました。

この改正育児休業制度は、2021 年度人勧期交渉において民間における育児休業制度等の見直しを受けて、公務労協が育児と仕事の両立支援制度として「公務員人事に関する報告」に盛り込ませ、法律改正と人事院規則改正を措置させてきた経過があります。先に施行された「不妊治療のための休暇」(1 月 1 日施行)に続き、今回措置されたものです。

## 1. 育児休業の取得回数制限の緩和 (男女、常勤・非常勤を問わず)

- 現行育児休業 (3 歳に達する日まで) を分割して 2 回取得可能に (夫婦ともに分割して取得可。育休を途中交代できる。)
- 加えて「子の出生後 8 週間以内」に育児休業 (産後パパ育休) を分割して 2 回取得可能に (出生時・退院時等にさらにもう 1 回)



## 2. 男性職員の育児参加休暇の拡大 (常勤・非常勤を問わず)

現行「男性職員が、出産に係る子又は上の子 (小学校就学前) の養育のため、勤務しないことが相当と認められるとき、産前 8 週間・産後 8 週間の期間中 5 日の範囲内で、その都度必要があると認める日又は時間」→「8 週間 (多胎は 14 週間) 前の日から出産の日以後 1 年を経過する日まで」

気まぐれ連載 書記局だより vol.2

### よくぞ ここまで育ってくれました



# 日教組は着実な実行を要請

## 文科省 2023 年度教育予算概算要求を公表

文科省は 8 月 30 日、2023 年度教育予算の概算要求を公表しました。

概算要求においては、学校の ICT 活用の支援体制強化、支援スタッフの拡充に重点が置かれた要求がされました。

また、スポーツ庁・文化庁からは「部活動の地域移行」に関連する予算が計上されています。

日教組は、今後、概算要求内容を分析し、文科省等への意見反映にとりくみます。また、教職員定数改善については、着実な実行を求め、財務省への要請、日政連議員とともに国会・政党対策等を強化していきます。

### 【主なポイント】

全体予算については 2022 予算額を上回る前年度当初予算比 11.6%増の 5 兆 8,949 億円を要求しています。

- ①教職員定数改善については、小学校高学年における教科担任制の推進や少人数によるきめ細かな指導体制の計画的な整備等、学校における働き方改革や複雑化・困難化する教育課題への対応として、2023 年度分は 5,158 人（基礎定数 3,708 人＋加配定数 1,450 人）増の要求を行いました。しかし、教職員定数の自然減 6,132 人に届いていないことから、不十分だと言わざるを得ません。
- ②小学校高学年における教科担任制の推進については、4 年度程度をかけて段階的に改善を図るとした前年度予算案どおり 950 人増の要求にとどまりました。また、小学校 4 年生の 35 人学級実施にあたって、少人数学級等の実施のために措置している加配教員の付け替えとなることも遺憾です。
- ③学校における働き方改革の推進のための支援スタッフの充実として、教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）の大幅な増員（前年比 13,650 人増）要求が行われました。
- ④GIGA スクール構想に関連する概算要求は、今年度予算（39 億円）を大きく上回る要求（152 億円）となりました。さらに、部活動の地域移行に関連する予算について、118 億円（前年度比 100 億円増）がスポーツ庁・文化庁から予算計上され、日教組の要求が一定反映されたといえます。
- ⑤学校における新型コロナウイルス感染症対策における経費、高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付型奨学金）、貸与基準を満たす希望者全員に対する貸与の確実な実施無利子奨学金、公立学校施設の非構造部材の耐震化対策、避難所としての防災機能強化等の事業が事項要求で盛り込まれました。
- ⑥復興特別会計から被災児童生徒の学習支援のための加配措置（546 人）を要求しています。しかし、昨年予算からは減額となっており、被災単組の実情に合った配置にむけてとりくむ必要があります。

### 【概要】

- I 文教関係全体予算について
- II 義務教育費国庫負担金、教職員定数関係について
- III その他の定数関係等について
- IV GIGA スクール構想の着実な推進と学校 DX の加速
- V 感染症対策の充実と学校保健の推進
- VI 「新たな教師の学び」を支える研修体制の構築
- VII 奨学金関係
- VIII 被災児童生徒就学支援等事業
- IX 復興特別会計関係
- X 公立学校施設の整備
- XI その他

詳しくは、日教組  
HP でチェック！



仕事の悩み・人間関係の悩みなどなど  
しんどくなる前に、書記局までお電話ください。  
日教組高知 書記局 Tel.088-875-1642



「つながり」が組合の魅力！  
お話、聞かせてください。

あんしん むすぶ  
教職員共済

https://www.kyousyokuin.or.jp/

# 大雨や台風等の

火災共済  
住宅災害等給付金付火災共済  
自然災害共済

# 自然災害

## 備えたくても悩んでる!

今の季節、  
こんな被害が  
心配...



土砂崩れによる  
家屋の破損



大雨による  
床上浸水



強風による  
屋根の剥がれ



台風による  
軒の破損

ぜひご検討ください!  
自然災害共済を付帯すると、  
「もしも」のとき  
こんなに違うんです!

もっと詳しく見る



木造/自家/延坪数 33.3 坪/世帯主 40 代のご家族の契約例

火災共済のみ  
建物契約 200 口  
家財契約 200 口

月払掛金  
**2,400 円**

火災共済 +  
自然災害共済 (標準タイプ)  
それぞれ 建物契約 200 口  
家財契約 200 口

月払掛金  
**6,000 円**

火災共済: 2,400 円 + 自然災害共済: 3,600 円

風水害等による損害



### 床上浸水 (最大)

【例】大雨による洪水で2階まで浸水  
全床面50%以上で浸水深150cm以上

補償額 **172.5万円**

【内訳】 住宅災害等共済金 150万円  
臨時費用共済金 22.5万円

補償額 **1,172.5万円**

【内訳】 火災共済 住宅災害等共済金 150万円  
臨時費用共済金 22.5万円  
自然災害共済 風水害等共済金 1,000万円



### 全壊・流失

【例】台風による土砂崩れで全壊  
火災共済: 損壊率66%以上。  
自然災害共済: 損害額10万円超、損壊率70%以上

補償額 **517.5万円**

【内訳】 住宅災害等共済金 450万円  
臨時費用共済金 67.5万円

補償額 **2,517.5万円**

【内訳】 火災共済 住宅災害等共済金 450万円  
臨時費用共済金 67.5万円  
自然災害共済 風水害等共済金 2,000万円



### 地震による全壊・流失

地震による全壊や、地震によって発生した  
火災や津波等による全壊・流失  
損壊率70%以上、損害額100万円超の場合

補償されません

補償額 **800万円**

【内訳】 地震等共済金800万円

- ◆自然災害共済は、火災共済と同口数でのセット契約となります(単独契約はできません)。
- ◆ご契約にあたっては、パンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧いただき、制度内容をご確認ください。

承22-企-12(2206)

資料請求  
お問い合わせ  
はこちら

厚生労働省認可  
教職員共済生活協同組合 高知県事業所  
TEL:088-823-4546(平日9:00~17:30)  
〒780-0870 高知市本町4-1-32 こうち勤労センター5F



資料請求も  
掛金のお見積りも  
WEBでカンタン!

# レッツ・スキルアップ講座【図画指導編】

市教組



22 年度 No.6  
高知市教職員組合  
情宣部

TEL872-9367  
FAX875-0194  
e-mail :  
jtukochi@  
lime.ocn.ne.jp

毎回大好評の「図画指導編」。今年も五台山小の榎山先生を講師にお招きし、クレパスと絵の具による絵の描き方の指導のコツについて学びました。

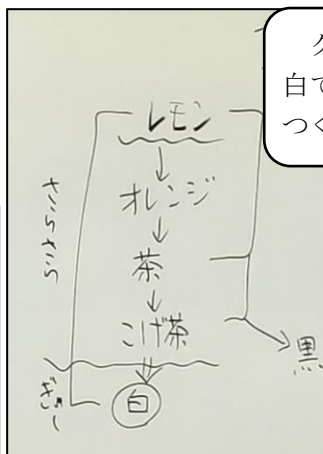
参加された先生方のニーズに合わせて、構図のとり方や色づくりのコツといった技法はもちろん、早くに活動を終えた子どもへの手立て等も教えていただきました。

参加された先生方からは「自分自身が絵を描く楽しみを味わえた」「お絵描きゲームは、学級にも取り入れてみようと思った」との声がありました。

クレパスのよさは重ね塗りや混色ができること。この経験が、水彩画につながっていきます。



クレパスで重ね塗りして、最後に白で色を混ぜ合わせると、肌の色をつくることができる！面白いなあ。



同じ「レモン」「青」「緑」を使っても、重ねる順によって、雰囲気が変わるね！



「何（中心となるもの）」を「どこ」に描くかを考えて！

画用紙の中心に描けばいいというわけではないのか。…覚エタゾ！

色づくりの成功体験や、褒められる経験が、絵を好きにするんだね！



子ども一人ひとりに小さなスケッチブックを構えて、学級で管理しておく。早く終わったときは、好きな絵を描かせたり、ふり返りや感想を書かせると、評価にも使える！ワークシートも貼れますよ。

## 市教組のとりくみ&日程

- 9/17 (土) 14:00~16:30 レッツ・スキルアップ講座【タブレット活用編②】〈第六小学校〉
- 10/1 (土) 10:00~12:00 「日教組高知 第3回執行委員会」 & 「市教組 第3回執行委員・運協委員合同会議」〈高知会館〉
- 10/29 (土) 13:00~16:30 「四国ブロック 母と女性教職員の会」〈高知会館〉
- 2023/3/4 (土) 10:00~12:00 「高知市教組 第77回定期大会」〈高知会館予定〉
- 2023/3/4 (土) 13:30~16:30 「日教組高知 第103回定期大会」〈高知会館予定〉

**日教組高知は、高知で頑張るあなたを応援しています！！**

加入・申し込み等は、TEL：088-875-1642 まで。県外出身の方、臨時講師の方、大歓迎！！

